

平成28年度

事業報告書

一般財団法人日用金属製品検査センター

平成 28 年度事業報告書

一般財団法人 日用金属製品検査センター

1. 事業概況報告

平成 28 年度は、平成 24 年 4 月 1 日に一般財団法人に移行して一般財団法人として 5 年が経過し、公益目的財産の償却が完了した。

受託業務として、従来に引き続き一般消費者の安全・安心を確保するため製造業者、輸入業者、販売業者などを対象に、試験・検査業務を実施するとともに、日用金属製品の品質、性能の向上及び安全性の確保を図るための技術指導・相談、安全性に関する調査、研究を行い、新しい商品開発の支援、情報の提供、他の試験・検査機関との事業協力などを通じて、企業などの品質管理体制の充実に向けた支援を積極的に推し進めた。

平成 19 年度から実施している中国との安全性技術に関する実情調査、交流については最近の社会情勢から主に情報を得ることに努めた。

また、製品安全協会における魔法瓶関係の新規 SG 制度への取り組みを開始した。

品質方針として「常に安全性向上を心がけ、関連規格・基準などに則り、または準じて、適時・的確な日用金属製品の試験・検査結果を提供する」を掲げ、ISO9001 に則るとともに法令を遵守して試験・検査サービスを実施した。

平成 28 年度の事業収入計画は、90,400 千円を見込んだが、実績が 85,748 千円（達成率 94.9%、対前年度比 94.7%）であり、前年度実績を 4,842 千円下回り
経常利益は 615 千円、法人税込みで 755 千円のマイナスとなった。

また、一般財団法人への移行に伴う、公益目的財産の償却は移行時に 75,300 千円の内、残り 13,525 千円を計画通り平成 28 年度で完了した。

2. 個別事業（収益事業）

平成28年度の依頼検査・試験実績を表1に示す。

表1 平成28年度依頼検査・試験の実績（単位：千円）

年度		平成28年度 事業計画 (A) (千円)	平成28年 度実績 (B) (千円)	平成27年度 実績 (C) (千円)	計画達成率 (%) (B)/(A)	対前年度比 (%) (B)/(C)	
項目							
依 頼 検 査	S Gマーク ロット認証 製品検査	燕	14,420	(1,561) 17,179	(1,774) 14,986	119.1	(88.0) 114.6
		大阪	3,210	(247) 3,628	(247) 3,409	113.0	(100.0) 106.4
		(小計)	17,610	(1,809) 20,807	(2,021) 18,395	118.2	(89.5) 113.1
	S G・PSC 型式認証 (工場認定・試買)		2,100	(25) 2,180	(16) 1,801	103.8	(156.3) 121.0
	S G・PSC ロット認証 (IH・缶切等7品)		7,600	(188) 7,137	(187) 7,249	93.9	(100.5) 98.5
	店舗・販売 商品 店舗点検	燕	30	(0) 0	(0) 0	—	(—) —
		大阪	900	(17) 913	(18) 970	101.4	(94.4) 103.2
		(小計)	930	(17) 913	(15) 885	98.2	(113.3) 103.2
	出張料		940	(611) 977	(634) 970	103.9	(96.4) 100.7
	小計		29,200	(2,649) 32,014	(2,876) 29,385	109.6	(92.1) 108.9
依 頼 試 験	一般性能関係		50,560	(2,362) 44,302	(2,585) 50,763	87.6	(91.4) 87.3
	化学分析	燕	3,400	(170) 3,138	(186) 3,296	92.3	(91.4) 95.2
		大阪	1,300	(65) 1,720	(48) 1,280	132.3	(135.4) 134.4
		(小計)	4,700	(235) 4,858	(234) 4,576	103.4	(100.4) 106.2
	クレーム関係		4,900	(111) 3,723	(164) 4,900	76.0	(67.7) 76.0
	運送料		1,000	(745) 851	(844) 957	85.1	(89.3) 88.9
	小計		61,200	(3,453) 53,734	(3,827) 61,196	88.0	(90.2) 88.0
合計		90,400	(6,102) 85,748	(6,703) 90,591	94.9	(91.0) 94.7	

() 内は受託件数。

(1) 依頼検査

イ. SG・PSCマークロット認証検査

安全・安心の製品の普及のため一般財団法人製品安全協会が実施しているSG・PSCマーク認証事業の一環として行う重要な製品検査であり、製品の製造及び出荷のロット毎に抜き取りによって製品を確認するものであり、前年度比の金額では113.1%、件数では89.5%となった。

ロ. SG・PSCマーク型式認証検査

同じくSG・PSCマーク認証事業の一環で、工場登録を受けた製品に対して初回及び3年もしくは5年毎に実施する性能検査であり、前年度比の金額では121.0%、件数では156.3%となった

ハ. SG・PSCマークロット認証特殊検査

同じくSG・PSCマーク認証事業の一環で、ロット認証製品の初回及び6か月毎に実施する性能検査であり、前年度比の金額では98.5%、件数では100.5%となった。

ニ. 店舗販売商品点検検査

同じくSG・PSCマーク認証事業の一環で、一般財団法人製品安全協会から委託を受けてSG・PSCマーク商品の店舗販売品について試買検査を行うもので、燕本部で実施した。

また、店舗販売の日用金属製品全般について、販売店から依頼を受けて店頭検査・検品等の品質検査を実施するもので、大阪事業所で実施したものであり、前年度比の金額では103.2%、件数では113.3%となった。

(2) 依頼試験

イ. 一般性能試験

依頼の多い試験項目は、耐荷重・引っ張り、取っ手の強度、耐食性、耐摩耗性等であり、他にガラス熱衝撃試験、材料硬さ、鍋ツマミトルク、鍋容量計測、魔法瓶の保冷・温効力試験、塗膜の硬さ、合成樹脂の材質判別、蛍光X線分析、異物の分析など多岐にわたるもので、前年度比の金額では87.3%、件数では91.4%となった。

ロ. 化学分析試験

ホルムアルデヒド、カドミ、鉛、アンチモン、重金属、過マンガン酸カリ、蒸発残留物、フェノール、亜鉛などの溶出・分析試験を、外部委託を含めて実施したものであり、前年度比の金額では106.2%、件数では100.4%となった。

ハ. 製品の苦情発生原因究明（クレーム対応）

クレームの多い苦情内容は表2に示すように、前年度は「金属製品のサビ・変色・腐食等」が多かったが、今年度は「鍋の塗膜・剥離」及び「ハンドルの破損」が多い。

製品種類では鍋が全体の30.9%、次いで金属製品類が17.3%と多い。

また、前年度比の金額では76.0%、件数では67.7%とここ数年来確実に2割強の減少傾向が続いておりピーク時の1/3～1/4となっている。

表2 平成28年度製品の種類別苦情内容と件数()内は27年度実績

製品種類 苦情内容	鍋	フライパン	ケトル	ハンドル	金属製品類	家庭用 調理器具類	合成樹脂製品類	ガラス製品類	その他	合計
サビ・変色・腐食等	(7) 4	(1) 0	(4) 3	(0) 0	(14) 15	(1) 3	(0) 0	(0) 0	(0) 1	(27) 16
異物・付着物等	(5) 2	(2) 2	(3) 0	(0) 0	(0) 0	(2) 1	(1) 0	(0) 0	(0) 0	(13) 13
塗膜・剥離等	(22) 4	(4) 12	(2) 1	(0) 0	(0) 1	(1) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 1	(29) 19
異臭等	(0) 1	(1) 0	(1) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(1) 1	(0) 0	(0) 0	(3) 1
破損等	(2) 4	(3) 4	(3) 3	(20) 17	(8) 7	(2) 2	(5) 4	(4) 1	(8) 6	(55) 48
その他	(12) 14	(19) 3	(5) 2	(0) 0	(3) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(4) 2	(43) 22
合計	(48) 29	(30) 21	(18) 9	(20) 17	(25) 14	(6) 6	(7) 4	(4) 1	(12) 10	(170) 111

(3) 公益目的事業の実施

公益目的事業として、日用金属製品の品質・性能及び安全性に関する技術指導・相談に積極的に応ずると共に、試験・検査方法に関する工業規格、規格書、図書などの充実に努めた。

また、ホームページを活用した情報公開、電話、電子メールなどの問い合わせにも積極的に対応した。

日中交易製品の安全性（試験・検査評価）技術の交流調査については、最近の中国情勢および経済情勢から、現在交流を見合わせており、主に情報の収集を継続している。

(4) その他

平成28年度末時点の主要設備を表3に示す。

表3 主要設備

主要設備名	仕様・用途	備考
エネルギー分散型 蛍光X線分析装置	(株) 島津製作所 EDX-8000	平成28年6月
プラズマ発光分光分析装置(ICP)	(株) 島津製作所 ICPS-7000 Ver.2	平成16年3月
カーボンアナライザー	(株) 堀場製作所 EMIA-221V	平成15年3月
引張試験機	(株) 島津製作所 AG-I 50kN	平成14年10月
赤外分光分析装置	(株) 島津製作所 FTIR-8400	平成17年3月
ハイ_SCOPEアドバンスト (マイクロスコプ)	(株) ハイロックス KH-3000	平成17年3月
	(株) ハイロックス KH-1300	平成24年4月

3. 役職員の状況

イ. 役員（理事、監事、顧問）

平成28年度末の状況は表4のとおりである。

表4 役員名簿

役員	氏名	勤務形態	担当職務・現職
理事長	小島 陽	非常勤	(一財) 日用金属製品検査センター 理事長
専務理事	小林 武夫	常勤	(一財) 日用金属製品検査センター 専務理事、事務局長、庶務・経理部長
理事	嶽岡 悦雄	非常勤	新潟大学 地域創生推進機構 副機構長 特命教授 工学博士
理事	塩浦 時宗	非常勤	(公財) 燕三条地場産業振興センター 専務理事
監事	捧 和雄	非常勤	日本金属洋食器工業組合 理事長
顧問	桑原 猛	非常勤	(一財) 日用金属製品検査センター 試験・検査部長代行

ロ. 役職員の事務所配置

平成28年度末の役職員配置は表5の通りである。

表5 役職員の事務所配置（理事長除く）

区別	性別	燕事務所	大阪事務所	計
常勤理事	男	1	0	1
職員・顧問	男	7	1	8
	女	5	0	5
計		13	1	14

ハ. 会議及び開催回数などについて

・平成28年度に開催した評議員会及び理事会の内容は表6に示す。

表6 評議員会及び理事会

開催期日	会議名称	議題
平成28年5月20日 燕三条地場産業振興センター	第1回 評議員会	・平成27年度事業報告承認の件 ・平成27年度収支決算及び公益目的財産処理承認の件 ・評議員1名交代の件
平成29年3月27日 (一財) 日用金属製品 検査センター会議室	第2回 評議員会	・平成29年度事業計画について ・平成29年度収支予算について
平成28年4月16日 電子審議	第15回 理事会	・平成27年度事業報告承認の件 ・平成27年度収支決算及び公益目的財産処理承認の件
平成28年5月20日 燕三条地場産業振興セ ンター	第16回 理事会	・平成27年度事業報告承認の件 ・平成27年度収支決算及び公益目的財産処理承認の件 ・評議員1名交代の件
平成28年9月14日 電子審議	第17回 理事会	・規定の一部追記及び改定について
平成29年3月27日 (一財) 日用金属製品 検査センター会議室	第18回 理事会	・平成29年度事業計画について ・平成29年度収支予算について

・月例運営会議・マネジメントレビュー：各月の業務の進捗成果及びセンターの運営についての検討会議で、実施件数、収入や依頼者苦情、不適合の有無状況、その他の議題について会議を行った。2月には定例のマネジメントレビューを実施した。会議の内容は表7に示す。また議事録を回覧し大阪事業所へ送った。

表7 平成28年度月例運営会議（於：（一財）日用金属製品検査センター応接室等）

開催日	出席者	議題
平成28年 4月15日	小島理事長 小林専務理事 桑原顧問 野水課長	・前月・前年度の依頼試験・検査実績、前年対比について・前月・前年の依頼試験・検査評価について・決算理事会について・会計監査について・決算評議員会・理事会の予定について・今年度「品質目標」について・ISO維持審査について
平成28年 5月20日	小島理事長 小林専務理事 野水課長 永井所長	・前月の依頼試験・検査実績について・前月の依頼試験・検査評価について・島津蛍光X線購入について
平成28年 6月16日	小島理事長 小林専務理事 桑原顧問 野水課長	・前月の依頼試験・検査実績について・前月の依頼試験・検査評価について・夏期賞与支給について
平成28年 7月11日	小島理事長 小林専務理事 桑原顧問 野水課長	・前月の依頼試験・検査実績について・前月の依頼試験・検査評価について・8月12日特別休暇について
平成28年 8月10日	小島理事長 小林専務理事 桑原顧問 野水課長	・前月の依頼試験・検査実績について・前月の依頼試験・検査評価について・9月9・10（金・土）研修旅行について。
平成28年 9月9日	小島理事長 小林専務理事 桑原顧問 野水課長 永井所長	・前月の依頼試験・検査実績について・前月の依頼試験・検査評価について・役職区分及び手当の一部改訂について
平成28年 10月7日	小島理事長 小林専務理事 桑原顧問 野水課長	・前月の依頼試験・検査実績について・前月の依頼試験・検査評価について・昇給について
平成28年 11月7日	小島理事長 小林専務理事 桑原顧問 野水係長	・前月の依頼試験・検査実績について・前月の依頼試験・検査評価について・29年度料金改定について・年末賞与支給について
平成28年 12月16日	小島理事長 小林専務理事 桑原顧問 野水課長	・前月の依頼試験・検査実績について・前月の依頼試験・検査評価について・年末・年始の予定について
平成29年 1月16日	小島理事長 小林専務理事 桑原顧問 野水課長	・前月の依頼試験・検査実績について・前月の依頼試験・検査評価について・ISO認証6月1日付け返上について・柄沢監事の抹消登記について
平成29年 2月13日 マネジメント レビュー	小島理事長 小林専務理事 桑原顧問 野水課長	・前月の依頼試験・検査実績について・前月の依頼試験・検査評価について・マネジメントレビューについて（別紙）・予算理事会・評議員会の日程について
平成29年 3月27日	小島理事長 小林専務理事 桑原顧問 野水課長	・前月の依頼試験・検査実績について・前月の依頼試験・検査評価について・昇格（佐藤真弓庶務・経理主任）について

・業務推進会議：毎週月曜日の午前9時から、燕本部の全職員により申し送り、予定の確認及び協議を実施し、理事長及び大阪事業所へ議事録を送った。

以上